

1. 赤ちゃんの能力

これまでに赤ちゃんがどのように言葉をおぼえたり、
できたりした事かできる ようになっているのか、あまり
考えたことがなかった。

赤ちゃんの科学はとにも興味深かった。赤ちゃんの頃から仮説を立て、
検証しているというのに驚いた。生まれてきてから今までで自分は
無意識にとれくらい仮説を立て、検証してきたんだろうと思った。

赤ちゃんは好奇心のたまりだなと 今回の授業をみて 感じている
この授業を受けたから 科学のABCを意図するようにするのは、じつは
赤ちゃん(幼いう)は当然のようにやっていたんだな... と思い、大人に
近づくにつれて忘れてしまうのはもったいないと思った。

今日何より 驚いたことは、赤ちゃんも科学のABCを行っているということだ。

赤ちゃんも疑問を持ち、頭の中で考え、その答えを人間の言葉から知ることにより、
言語を獲得すると思うと凄いいことを思いました。

育った環境がいかに大切になっているかよく
分かります。

そろそろ、
「くどすぎる！」
と言われそうですが、あえてくり返
します。
皆さんは生まれ
ながらの科学者で
す！赤ちゃんの時
にできているので、
今だってできない
はずはありません！
……にしても、
赤ちゃんの能力に
学ぶ点は沢山あり
そうです。

皆さんが親になったとき、赤ちゃ
んが行う科学のABCを手助けしてあげ
ましょう！赤ちゃんはそういった性
質なので、面倒がらずに対応して
やって下さい！

2. 語学学習

人と直接会ったほうが言語習得しやすいのは、会話によって自身の解釈が
合っているかどうかを正しい形で確認できるからではないかと思っています。
音声だけをビデオ材料と会話かできず、疑問(解釈が合っているか)が解決
しないまま放置されてしまうからです。

私は大学受験の時にとにも英語が苦手で、苦学した が
外国人の会話に 反応を伺うことは後に英語の力が上がったので
赤ちゃんだけによる話にはないと思う。

全くその通りです！
そして、それこそ、科
学のABCと同じこと
です。
黒ヤギさんと、白ヤ
ギさんの間では、語学
は発達しないでしょ
う！
ご指摘の通り、大人
の場合にも適用でき
る話ですし、大人の場合
には、より意識して実
行できます！

宿題:

e-Campus を参照してください！
締切りは11月5日(火) 23:59 です。

3. ABCを忘れた大人の戦略

初見ですら、試行錯誤(BとCの連続)を決心しているのに、大人になるにつれて、

試行錯誤が少なく、すぐ諦めてしまっているような気がしました。

大人の関心が低いのは、何ごとにも分かったつもりになっているから。

子供が短時間ご様の様子は仮説をたてる動画を観ると、ぐっしょり脳の中に存在している経験という記憶が大人たちにはあるのに、頭がカタクたいてしまっているかと感じた。

なぜ、大人になると科学のABCを赤ちゃんのようにしなくなるのか。仮説はいくつか立てられますね。私は、赤ちゃんの生存戦略だと思っています。しかし、検証は……

ここからはここを前置

的に行うことで自分のここからの生活が豊かになっていくの7割はここから見て、今日から実行していきましょう。

私たちは、赤ちゃんのようににはできません。しかし、科学のABCが能力を身につけたり、生活をよりよくするのに有効だと、私たちは気づきました！意識的、効率的に科学のABCを実行することが、私たちの採用すべきやり方です！

赤ちゃん並に科学のABCを繰り返せなくなっても、できるだけ日常生活で科学のABCを実行したいと思いました。

脳はすごいな～と思いました。小さいときはあんなにできていたことが今はできないのか、と思うことも、意識的に振り返ることはいいなと思いました。

私は高校の頃に体操部で、逆上がりが出来ない後輩に教えた事があります。なぜ出来ないのか、色々分析した結果、ひざが伸びてわきが開いてしまう点や、足の蹴るタイミング、蹴った後の足の方向など、様々な問題を見つめました。手本を見せたり、本人の動画を撮らせて一緒に分析したことで、成功に導いたと思います。

素晴らしい具体例をありがとうございます！まさに、意識的に科学のABCを実行した例ですね！！

4. その他

私も課題がたまっている時はGTDをしてやる気が下がらないようにしています！

おおっ！素晴らしいです！GTDという言葉も、PDCAと共に皆さんの頭の中に定着させてください。

。(ちなみに先生は赤ちゃん)

んも見ていせられるとおっしゃっていたが私に検証される赤ちゃんのバリエーションが面白いシーンが見受けられた。(例:首が座っているのに首を振ったりする)。

いい指摘です！これは、この後の授業でも考えてもらう一つのテーマです。人間で検証することの問題点についてです。